

夏休みフリー塾2025 ニュース NEWS

発行・編集 2025年9月1日
岡山市立東公民館
岡山市中区高屋 344-1
TEL/FAX (086) 271-1911
協力：竜操子ども劇場、
岡山市子どもセンター

楽しい夏の思い出は、いっぱい学んで遊んだ事！

7/29 木工あそび

～組木パズル・ドミノ・動物の組み立て～

毎年恒例の木工あそび。小学生が、中学生やあかれんがクラブのおしいちゃんおばあちゃんたちと一緒に、楽しそうにドミノを並べ、カプラを積み・・・たまに一生懸命すぎて、ケンカっぽくなってしまいうこともありました。今年は特に、感想用紙に時間をかけて熱心を書く人が多くて、本当に楽しい時間だったんだなあというのが伝わってきました。全員の感想（絵もたくさん）をみなさんにも見てもらいたい！そんな気持ちになりました。



小は小学生、中は中学生ボランティア、スはスタッフのそれぞれの人数を表しています。

講師：あかれんがクラブ（東公民館ボランティアグループ）

小25人 中6人 ス7人



みんなの感想

- * ブタ（動物組み立て）をつくったのを、ママにあげようとおもった。（4年生）
- * ドミノをかんぺきに仕上げるのが初めてだった。前の木工あそびは途中で終わったので、たおれる時間が短かったけど、今日は最後にドミノだおしを長く見られてうれしかったです。（3年生）
- * カプラが中学生より大きくなって、うれしかったのしかった。（2年）
- * 違う小学生の人たちとでも仲良く協力していて、小学生はすごいなと思った（中1年）
- * 小学生とあまり関わるのがなかったから、私も楽しめてよかった。みんな元気でかわいかった。（中学2年）
- * 困ったときに気軽に声をかけてくれなくて、何が困っているのかを読み取るのが難しかった。（中学3年）

7/31 楽しく和太鼓をたたこう!!



みんなの感想

- * はじめてたたいたよ。たのしかったよ。またしてみたいな。（1年生）
- * 少しむずかしかったですけど、やってみるとりずむにのっておもしろくて楽しかったです。（4年生）
- * 自分自身も大切な思い出になったと感じています。中学生でボランティア活動があればぜひ！さんかさせていただきます（6年生）

講師：栗元 百恵さん（東公民館和太鼓クラブ講師） 小27人 中3人 ス3人

3グループに分かれて小学生の間に中学生ボランティアと和太鼓クラブのスタッフの方が入って演奏しました。子どもたちは、先生の掛け声に合わせて、初めはおそろおそろたたいていましたが、慣れてくるとリズムによって力強いたたきに！曲の終わりの「決め」もかっこよくまとめていました。

8/4 お茶をたのしもう！

講師：裏千家茶道花月之式同好会（東公民館クラブ講座） 小12人 中2人

二つのグループに分かれて、それぞれ自分でお茶を点てました。

和室（畳の部屋）で、お茶の点て方やお菓子のいただき方などの作法を学びながら、お抹茶とおいしいお菓子をいただきました。

みんなの感想

- * おちやつくりはじめてでドキドキしたけど上手にできたのでうれしかったです。（2年生）
- * ぼくはならいごとでは和な物が多くこの講座にはいりました。お茶道具があるけどうまいかないのでこのことをいかし、みんなにふるまいたいです。さらにどういう使い方もわかりました。（6年生）
- * あまりまっちゃを飲んだり、たてたりすることがなかったので、いい経験になった。（中1年生）
- * 小学生のひとたちと一緒にお茶を楽しめてうれしかった。困っていた人を助けたことがよかった（中3年生）



8/5 勾玉をつくろう！

講師から勾玉の起源や形などについてのお話を聞いた後、勾玉づくりが始まりました。最初は粗目のやすりで勾玉の形を整えながら磨き、細かい紙やすりに変えながら磨き上げていきます。最後に新聞紙で仕上げをすると表面がつるつるになりました。

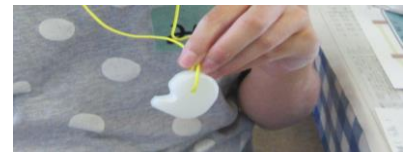
出来上がった勾玉に好きな色のひもを通して、勾玉ペンダントが完成しました。



講師:米田さん、小林さん(古代吉備文化財センター職員) 小26、ス4人

みんなの感想

- *まが玉が作るのにこんなに時間がかかるとは思いませんでした。(5年生)
- *少し勾玉本体をけずるのはむずかしかったですけど、完成した時はつるつるぴかぴかで古代のことについてよく勉強になりました。古代に伝わるおなかの中の赤ちゃんを表しているなんてびっくりしました。(4年生)
- *意外に最初は同じことをするのかと思っていただけ、4つのことぐらいに分けて、思ったよりひまじゃなかったし、達成感あって楽しかった。また勾玉づくりに参加したい。(4年生)



8/14 公民館ですごそう！

～宿題とお昼ごはん＆ゲーム～

講師:岡山市子どもセンター 小24人、中6人、ス3人

今回の「公民館ですごそう」は『防災』がテーマ。まず夏休みの宿題にとりくんだ後、みんなで協力して、包丁を使わず手早くできるサンマ缶チャーハンと切り干し大根サラダづくりに挑戦しました。午後は、防災士でもある公民館の館長さんのお話からはじまり、中学生による防災リュックの中身紹介のほか、紙しばいやゲームを通して水害発生時の行動や避難に適した服装など防災について楽しく学びました。



みんなの感想

- *いろいろなことをまなべたし、きせかえゲームがたのしかった。かみしばいの中学生がじょうずだった。(2年生女子)
- *わからないしゅくだいも、中学生のひとがわかりやすくおしえてくれてたのしかった。みんなときょうりよくして作るごはんは、とてもおいしかった。(3年生女子)
- *さいがいやじしんがきたときのそなえに、リュックにいれるものがわかった。ゲームも楽しかった。(5年生男子)
- *ぼう災についてたくさん学べた。(6年生男子)
- *自分も今まではされる側だったけど、ボランティアを初めてして頼られる感じでよかった。(中学生男子)

<夏休みフリー塾 2025 を終えて>

初めてお盆以降にも3講座開催した夏休みフリー塾でした。申し込みはあるかな?と少しドキドキしましたが、いつも通りほぼ定員が埋まりました(講座によっては定員の倍以上の申し込みがあり、泣く泣く抽選となりました)。それぞれの講座では、小学生と中学生がとてもいい関わり方をしています。始めは緊張気味のみんなの顔が徐々に変化し、お互いの距離が縮まって楽しそうに話をしている、半日の講座の間にそれぞれが成長した姿がそこにありました。

それだけに断らざるを得なかった人たちに対しては、本当に申し訳ないという思いがあります。なんとか、もっと多くの人が参加できる機会を作れないか…。やはり、「子どもたちの貴重な成長の場を作ろうや!」という大人の力がもっともっと必要!とあらためて感じた今年の夏でした。

岡山市子どもセンター 三輪 陽子

8/21 タイルアートA・B

講師:中山 忍さん(童画家) 小40人、中10人、ス2人

「丸く切って」「小さく切ってほしい」と小学生が中学生に声をかけ、タイルを切ってもらったり、中山先生にアドバイスをしてもらいながら、いろいろな色、大きさのタイルをボンドで貼っていきます。楽しい会話や笑顔も広がり、アイデアいっぱいのすてきな作品ができあがりました。



- *はなをつくるのがたのしかった。(1年生女子)
- *かたちを考えるのがむずかしかったけど、ボンドではるのがたのしかった。(3年生女子)
- *どんなものをつくるのか自分で決めて、自由につくれるのが楽しかった。(5年生女子)
- *アドバイスとかもあって、もっと良くなった。中学生がタイルを小さくしてくれた。(5年生女子)
- *タイルを切るのが難しかったけど、小学生達が楽しくできていて良かった。(中学生男子)
- *小学生が喜んでくれてのがうれしかった。これからも積極的にボランティアに参加したい。(中学生女子)

夏休みフリー塾2026の講師募集します！あなたのお力お貸しください。